

## 令和5年度 第2回庄内町社会教育委員会 会議録

- 1 開催日時 令和6年2月21日（水）午前10時00分～午前11時00分
- 2 開催場所 庄内町役場本庁舎B棟2階 入札室
- 3 出席委員 佐々木正明・齋藤純子・柿崎寿一・足達祐司・上野幸生・鶴巻文臣・富樫豊一
- 4 欠席委員 村上久夫
- 5 事務局 社会教育課長・社会教育課長補佐・社会教育課主査兼社会教育係長・社会教育課主査兼図書館長

進行：社会教育課長

- 1 開会 社会教育課長（午前10時00分）

4月に辞任された前議長が1月12日に御逝去されました。謹んで御冥福を御祈りいたします。昨日、議会全員協議会が開催されており、新年度予算について町の方から説明させていただいたところです。本日は社会教育事業について皆さんより御意見を頂戴したいと思いますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。
- 2 議長あいさつ

昨年11月16日に鶴岡市で開催された山形県社会教育研究大会では委員の皆さんより多数参加していただきました。分科会等の意見は、今後の委員の活動に資するものがあつたのではないかと思います。本日の協議・報告事項について御協力よろしく申し上げます。
- 3 議事録署名委員の指名

議長の指名にて、足達祐司委員、上野幸生委員が指名された。
- 4 協議

令和6年度庄内町教育委員会の重点と視座（案）について

【事務局】資料に基づき説明

【委員】体育施設のLED化はどこを施設を実施するのか。

【事務局】総合体育館、ほたるドーム、サッカー場、ソフトボール場である。

【委員】体操センターの代替施設はどこを考えているのか。

【事務局】体操センター解体工事の実施設計は今年度終了し、来年度解体する方向で進めている。その代替施設として余目第四小学校の講堂を改修し整備することで予定しており、改修に係る実施設計は今年度発注している。

【委員】講堂としての機能はなくなるのか。

【事務局】講堂としての機能はなくなり、体操の施設となる。

【委員】余目第四小学校での学校行事は、講堂を使わず体育館で行っているのか。

【事務局】講堂は利用していない。

【議長】聞き書き甲子園について、昨年実施しての反響はどうだったか。

【事務局】まだ成果物ができていない状況である。3月下旬に東京で報告会があり、その後冊子が配布となる。参加してくれた全国の高校生や指導くださった地域の方々いずれも感触が

良かったと聞いている。取り組みは町の広報でも紹介している。

【委員】新図書館と内藤秀因水彩画記念館のイベント開催について、具体的な内容は決まっているのか。

【事務局】5月初旬に全館オープンを予定しているので、大きなイベントをしたい。講師を呼び、展示のみならずギャラリートーク等の鑑賞型のイベントを考えている。一年間通して切れ間なく御客様から来館いただけるように大小様々なイベントを織り交ぜながら開催したいと考えている。

【委員】体育施設LED化の4施設は同時にするのか。

【事務局】1箇所ずつ実施することを想定している。

【委員】図書館という文言の前に、あえて町立と入れる意味は何か。

【事務局】重点と視座を作成するにあたって、学校教育との調整が必要であった。学校教育の方では、図書館と表示すると学校図書館なのか町立図書館なのか分かりにくいとのことであり、今回のような表記に改めた。社会教育についても同様の対応とした。

【委員】立谷沢まちづくりセンターは4月から指定管理者へ移行となり、町から少し離れる形となるが、これまで通り職員研修等を実施してほしいと思っている。

【事務局】企画情報課では毎月、まちづくり定例会を開催している。清川と立谷沢まちづくりセンターからは、これから自分たちがやるべきことや悩みごと等、様々な質問が出ている。他のまちづくりセンターと意見交換を行うことで学び、参考にしているように見える。社会教育課としても研修の機会の設定や、県が主催する研修会への声かけをさせていただき、皆さんと一緒に交流しながら学びあえるようにしたいと考えている。

## 5 報告

(1) 令和6年度社会教育課予算(案)について

【事務局】資料に基づき説明

【委員】歳出の青少年育成費が前年度比600千円減額したのはなぜか。

【事務局】減額の主な要因は、森森の野外活動指導員の勤務日数が1日分減となったためである。

【委員】補助金資料の記載の仕方について、前年度額や比較額が分かるように記載してほしい。

【事務局】次回から記載する。

【委員】歳出の友好都市交流費の比較額が間違っているのではないか。

【事務局】△151千円に訂正させていただく。

(2) 庄内町の部活動改革の取り組みについて

【事務局】資料に基づき説明

【委員】コメっちへ移行、スポ少へ移行、独自に地域クラブ化・民間クラブへ移行の3つの選択肢があるようだが、町としてはコメっちへの移行を推奨しているのか。

【事務局】スポ少への地域移行、民間クラブへの移行でも良い。それらが難しい種目についてはコメっちで受け入れる。すべてがコメっちというものではない。

【委員】令和7年度まで移行ということか。

【事務局】目標はそうである。

(3) 新武道館整備事業について

【事務局】資料に基づき説明

【委員】建設期間中の代替練習場を用意してほしい。

【事務局】現武道館と同じ仕様の床は庄内町には他にない。スポ少はコロナ禍以降、余目第二小学校の体育館を利用している。仮に旧余目保育園跡地に新武道館の建設であれば、建設後

に現武道館の解体となり代替練習場の確保は不要となるかもしれないが、現武道館と同じ敷地内への建設となると解体が先になるかもしれない。代替練習場は既存施設で対応していく必要がある。

【委員】 剣道2面と柔道1面とのことだが、建物自体の大きさは現武道館より大きくなることで、駐車場スペースは減るのではないか。

【事務局】 駐車場スペースは減るが、余目中学校と余目グラウンドの駐車場を利用していただく。利用団体との話し合いで、駐車場スペースが減ること確認したが、それでも現武道館の場所がよいとのことであった。

【委員】 武道館という名称になるが、ヨガとかダンスとか裸足で行える競技ができるのであれば、町民に対してその旨の周知を図っていただきたい。ダンス等のスペースがあるというのではなく、剣道や柔道で利用しない時間帯があれば利用できるという考えか。

【事務局】 夕方の時間帯からは隙間なく予約が入っているので、平日の日中であれば利用できると思う。

【委員】 冷暖房は設置するのか。

【事務局】 冷暖房は完備する。

(4) 立谷沢体育館及び立谷沢グラウンドの指定管理並びに清川体育館及び清川グラウンドの指定管理について

【事務局】 資料に基づき説明  
～質問、意見なし～

6 その他

～質問、意見なし～

7 閉会 社会教育課長（午前11時00分）